



議会だより

はとやま

スポーツフェスティバル開催！
走り方講座でもっと足を速く！

埼玉県鳩山町議会発行

No. 166

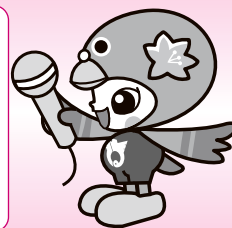
2024.11.1発行

9月定例会報告

特集「決算　ここを評価！ここが課題！」……………	2～3
決算審議……………	4～5
意見書・一部事務組合議会報告……………	6
審議結果……………	7
町政を問う！一般質問9議員が質問……………	8～12
定例会感想・議会フェイス……………	13
常任委員会レポート（視察研修報告）……………	14～15
まちづくりカフェに参加してみませんか！……………	16

ここが課題!

議員一人ひとりの
決算に対する思いを
お知らせします



貧乏だがそれなりに!

関根 清隆 議員

大きな事業もなかったが、少ない所得(歳入)に対して2学期より給食費無償化ができたこと、また、まんべんなく福祉や空き家対策などに予算を使えたことは評価できる。

しかし『ちよつくま』の経営には、毎年2千3百万円の出費で将来が危うい。このままだと10年で2億3千万円の出費となり、今後の課題だ。

でも総合的に見れば、決算内容はほぼ健全で、認定できる決算内容だと判断した。

施設等の老朽化対策を

中山 明美 議員

予備費からの充当が令和4年度515万円だったが、令和5年度926万円になった。理由を聞くと、急なことで早急に対処しなければならぬことばかりで、納得はしたが、これからの施設等の老朽化が心配。

財政調整基金は増加しているが、6年度以降も、保健センターの空調設備工事はじめ、他の施設でも、鳩山幼稚園の空調設備、梅沢体育館、図書館、水道管等の修繕・整備が喫緊の課題である。

賑やかな街へ

小鷹 房義 議員

高齢化社会を迎え、医療・福祉・社会保障制度・経済など、様々な問題点がある。それには対策として、生活基盤を整備し、地域コミュニティを作ったり、自分に合った仕事や働き方を見つけるなどの工夫が欲しい。我が町は元気な高齢者が多く、その人たちに多くの予算を使ってほしいと考える。

決算報告について考える

森 利夫 議員

実質公債費比率と、将来負担比率は、国が示す基準数値に比べれば問題はない。しかし予算規模が近い近隣5町の自治体と、その数値を比較すると異常に高い。

また、財政調整基金等への積み立てや、町債残高削減計画を優先して予算執行をした結果、必要なインフラ整備や高齢者福祉への歳出が少ない。積み立てや返済も必要ではあるが、プライマリーバランスから考察すると、安心安全な町づくりのために、今こそ必要な住民サービスに歳出を増やすべきではないか。

介護保険特別会計

松浪健一郎 議員

第8期介護保険事業計画が年度末で終わり、4月から第9期に移行したわけだが、第8期では調整交付金約3億円(1年間で約1億円)が交付されなかった。その原因を執行部はソフトの責任にしているが、調整交付金の意味がわかっていれば交付されないのは明白。結果として保険料の値下げの原資にはならなかった。本来なら基金が3億円減少するところだが、基金が減らなかったのは不幸中の幸い。改めて高齢者の元気を再認識させられた。

しあわせが実感できる町に

野田 小百合 議員

デマンドの町外・土日運行、放課後こども教室、学校給食費の減免など、住民の要望を受け止めての堅実な事業が展開されてきた。

今後、高齢化に伴う様々な問題をクリアするための施策が必要になっている。役場だけでは対応できないこともある。住民の力を活かしながらすすめていきたい。

町民の皆さんが、鳩山に住んで良かったと、温かさを感じられる細やかな対応が望まれる。



ある日の給食
シチューのサッマイモは鳩山産



放課後こども教室
今宿キッズ

令和5年度 決算

ここを評価!

ふるさと納税の再考を

石井 計次 議員

本町では、寄付に対する返礼品を開始したのは平成27年度。令和5年度までの寄付額の累計は、返礼品に係る経費を差し引き約6423万円。それに対し、町民が他の自治体に行ったふるさと納税寄付額は約9440万円で差し引き約3000万円余りの赤字となる。

ふるさと納税の趣旨は、人口減少地域の地方創生・格差是正のはず。特産品の乏しい本町の住民税が、人気ある返礼品を持つ他の自治体に奪われ続ける格差拡大に国は真剣に目を向けるべきと考える。

3周年です ちよつくま



農業振興策をしっかりと

根岸富一郎 議員

農業振興のために泉井交流体験エリア、ちよつくま等が整備された。施設はあるものの、具体的な展開がなされていない。国として食料自給率を高めることは最重要課題である。

鳩山町としても、農業振興施策にしっかりと取り組んでもらいたい。



返礼品に新たに加わった鳩山産ブランド「武蔵牛」

給食費の無償化を考える

清水 秀幸 議員

今、無償化を打ち出す自治体も相次いでいるが、地域格差が広がっている。厳しい財政状況の中、何が何でも無償化に走るのではなく、子育て世帯以外の理解も得られる制度とすべきである。

しかし、本来、授業料や教科書と同じく義務教育に関わる費用として給食費を無償化することは、国の責務であると考え、すべての子どもが安心して給食を食べられるように!

重郎橋周辺整備を県に求む

石井 徹 議員

限られた予算の中で、適切な効果的な実施が求められる厳しい行財政運営の中で、諸物価高騰での大きな影響を受けている生活者や事業者への支援を国からの臨時交付金を財源に実施できた。

しかし、単年度だけでなく、今後の学校給食費の無償化をはじめ継続的な取り組みに町独自の財源の確保が必要であり、自主財源確保策としての「ふるさと納税」「企業誘致」が重要である。

また令和5年度も進まぬ重郎橋周辺整備は町の重要案件であり、県へ早期の事業完成を求めるべきである。

【議会選出監査委員】数値悪化事項の分析と改善を

日坂 和久 議員

令和5年度決算は前年度比較で、指標においては、将来負担比率の減少と経常収支比率の増加が目にとまる。

また、基金において、国保と介護関連の基金が取り崩しにより減少しているが、適切な補充・運用に努めていただきたい。

各事業においては、水道事業の赤字要因の大部分が漏水によるものと判明した。早急に漏水が激しい箇所調査・修繕が求められる。地中であり、あまり目立つものではないが、住民生活に支障の無いよう対応を望む。



大雨の度に冠水する重郎橋

令和4年7月豪雨により、 災害復旧費が大きく増加。

一般会計決算 歳出60億3,886万円

町道第52号線の様子

念願の給食費完全無償化が2学期より再度実現！

第3回定例会

令和5年度 一般会計決算

歳入

社会福祉費県補助金

問 重層的支援体制整備事業交付金が、昨年より約600万円増加している背景とその目的は。

答 県補助金のうち重層的支援体制整備事業補助金について、令和4年度と比較して増加したという状況が、その主な要因。重層的支援体制整備事業の中で、多機関協働事業、アウトリーチを通じて継続的支援事業、また、参加支援事業については、国と県の負担割合の変更が行われた結果、県の負担額が増加したものの。

歳出

北部地域活性化推進費

問 埼玉西部クリーンセンター整備地区土壌調査業務委託料の目的とその調査場所は。

答 クリーンセンターの稼働が周囲の環境に影響を与えないものであることを目に見える数値で表すことにより、地元住民に安心安全なものと理解していただくことを目的として実施する。

土壌の採取箇所は、泉井地区の稲荷谷沿いの周辺と上熊井地区の能瀬ヶ沢沿周辺の2カ所。

問 では、その調査項目は。

答 カドミウムやシアンをはじめとした34項目の検査を年1回、令和4年度から実施。

センター管理代行料

問 ふれあいセンター管理代行料とタウンセンター設備管理費用とは、同じ人たちが管理しており二重取りでは。

答 ふれあいセンターの管理代行料については、RFAに管理代行を指定管理として委託。タウンセンターの施設の管理費については、町とアセットワンで管理組合を設置して負担をしているので、RFAには実質的には関係していない。

石坂の森の伐採

問 石坂の森枯損木等伐採業務委託料50万円、その伐採の状況と石坂の森のナラ枯れの進行状況と対策について伺う。

答 枯損木伐採業務は、散策路沿いの3本の枯損木を伐採し、伐採物につ

いては玉切り等を行って処理。ナラ枯れによる被害木は、昨年度NPOの調査結果では約60本を確認する。対策としては、利用者の安全を確保するため、活動広場や散策路そのの枯損木の伐採を進めている。

デマンドタクシー

問 デマンドタクシーの利用状況は。

答 デマンドタクシー運行経費の3878万円。昨年度の乗客数では、延べ2万5915人。

問 町外運行、土日運行が一年経過し、その利用状況は。

答 内訳として、埼玉医大便が3982人、町内便が1万8352人、そして町外便が3581人。土日の利用者は、令和5年度は2667人、令

令和6年第3回定例会が、9月2日から9月11日までの10日間にわたり開催されました。提出議案は、規約の変更に関するもの1件、指定管理者の指定に関するもの1件、令和5年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算認定に関するもの6件、令和5年度上下水道事業会計未処分利益剰余金の処分に関するもの2件、令和5年度一般会計及び特別会計等補正予算の議定に関するもの3件、町道路線の廃止に関するもの1件、工事請負契約の締結に関するもの1件、人事案件に関するもの2件の合計17議案で、全て可決、認定、同意されました。また、「国の責任で学校給食費無償化の実施を国に求める意見書」が発議され、可決され、国に意見書を送付しました。なお、請願が1件提出され、不採択となりました。

和4年度は1957人。



町外・土日運行
利用が増えています

認知症検診業務

問 認知症検診業務委託料16万円。予算額26万円で、実際には対象者が約648人の1割弱ぐらいしか受診しないことについて、どう思うのか。今後の対応はどうするのか。

答 認知症検診はナースで難しい検診であり、強制するものでないので検診率が上がらない。現在、70歳と75歳の年齢時に案内をしているが、今後、より周知に努めていきたい。

シルバー人材センター
問 530万円の補助金を出しているが、その内容の監査はどのように行い評価するのか。

答 交付要綱に基づき、補助金の交付申請から実績報告等を受け、その中で検査。また、人材センター自体で監査委員が適正に監査している。

子宮頸がんワクチン

問 ワクチン接種者の数、その3年ほどの経緯は。

答 令和3年度が11人、令和4年度が34人、令和5年度が61人。（令和4年度・5年度はキャッチアップ接種対象者を含む。）

問 令和5年度対象者の中で、接種者の割合は。

答 対象者数は648人、接種者数が61人で、割合としては9%。

入西赤沼線橋梁整備工事

問 整備工事2580万円についての概要説明を。

答 橋梁整備に係る公債費のうち、普通交付税に算入される公債費を除いた額の2分の1を坂戸市へ支払っているもので、負担割合は同等で2分の1。

問 それはいつまで払い続けるのか。

答 最終の支払い年度は令和12年を予定。



入西赤沼線開通式
2014年3月

鳩山町大豆栽培組合

問 補助金を出しているが、作付け面積は増えているのか。

答 各地区のブロックローテーションによって作付け面積が年度ごとに変動するが、例年、一定の面積が確保できている。

問 農薬、肥料等が高騰する中、今後、補助金を上げる考えはあるか。

答 補助金は防除経費の支援であるが、農薬の高騰する状況から検討していきたい。

鳥獣被害対策実施隊員報酬

問 令和4年度報酬が2万5000円。令和5年度報酬1万5000円に上がっているのはなぜか。

答 農林水産省から令和4年5月に、活動時間や

内容、業務負担などを勘案し、均衡のとれた水準となるよう定めることの通知により、報酬改定。年額2000円から1万2000円に増額。



準用河川等浚渫工事

問 浚渫工事1282万円。そして6年度もこの工事を継続すると思うが、今回の大雨の時に有効だったのか。

答 河川内の土砂等堆積したものを浚渫して取り除くことにより、速やかに雨水を流しているのので十分寄与している。

小学校会計年度任用職員

問 職員の報酬が上がっている理由と内訳を。

答 任用職員の報酬については、前年度より約25%ほど増加。これは、鳩山小学校に特別支援教育指導員を1人増員配置したこと、会計年度任

用職員の時給の増額改定をしたことが要因。報酬額974万円の内訳については、特別支援教育指導員が507万円、公務員兼給食配膳員が430万円、通学バス運転手が36万円。

国民健康保険 特別会計決算

問 一般被保険者国民健康保険税の収入未済額の滞納分となる方の生活実態について伺う。

答 それぞれの事情があり、失業、事故等により払えない状況。

〈反対討論〉

毎年、人口が減り、国税も減るので、収入未済額がなくなるように、値下げが一番である。（根岸）

〈賛成討論〉

子どもたちの均等割を18歳まで減免するなど、住民の福祉に対して対応していることを評価。（野田）

後期高齢者医療保険 特別会計決算

問 不納欠損額、延滞金もあるが、この額下げられないのか。

答 不納欠損額は、時効を迎えた滞納分の保険料。滞納保険料は常に減らせるよう、努力している。保険料は広域連合で県内統一の金額であり、鳩山独自に金額を下げることはできない。

介護保険 特別会計決算

問 普通徴収の保険料が高いが、下げることはできないのか。

答 介護保険料について、引き続き安くできる取り組みをしていきたい。





意見書が提出されました

～国の責任で学校給食費無償化の 実施を国に求める意見書～

政府は、次元が異なる少子化対策を実現させるため、「こども未来戦略」において、保護者負担である学校給食費の無償化実現に向けて取り組むことを示している。現在、公立の義務教育諸学校の給食は、学校設置者である自治体が実施しているが、給食費の取り扱いについては、自治体の方針によって保護者負担の状況が異なっている。物価高騰が家計に深刻な影響を与えている状況の中で、十分な栄養価の確保及び子育て世代の負担軽減の観点からも、国の責任において、子どもたちの健やかな成長・発達に不可欠な学校給食を全国どの自治体においても保護者の経済的負担を無くすよう、国の財政支援によって給食無償化を実現するよう要望する。



鳩山町議会副議長
清水 秀幸

臨時会が7月17日に行われ、副議長選挙が実施されました。

この度、副議長に就任させて頂き、職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

もとより、浅学菲才の身ではありますが、議長の補佐役として、町政の推進と公平で公正な議会運営に全力で取り組む所存であります。

昨今の社会経済情勢を踏まえ、厳しい財政状況の中、行政による無駄使いの排除、そして町民の皆様の声を最大公約数として反映・実現していくために日々考えながら、一層発言・行動できる議会を目指して積極的に取り組んで参ります。

今後とも町民の皆様のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

坂戸地区衛生組合

8月1日、定例会が開催されました。議案は、令和5年度歳入歳出決算、組合議員の報酬および費用弁償等に関する条例および組合管理者・副管理者の報酬に関する条例の一部を改正する条例制定で、いずれも可決認定されました。

埼玉西部環境保全組合

8月7日、定例会が開催されました。議案は、令和5年度歳入歳出決算、令和6年度一般会計補正予算で、いずれも可決認定されました。

西入間広域消防組合

8月9日、定例会が開催されました。議案は、令和5年度歳入歳出決算、令和6年度一般会計補正予算、財産の取得6件で、いずれも可決認定されました。

毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

8月28日、定例会が開催されました。令和6年6月に使用料につき答申があり、令和7年10月よ

懲罰特別委員会報告

森利夫議員は鳩山町議会議員として、鳩山町議会会議規則第2条の事由に該当しない理由で議事を欠席したため（戦没者遺骨収集派遣事業に参加のため）、懲罰を科せられ、公開の議場における戒告処分となりました。（懲罰を科すことについては、森議員を除く全議員の同意によるものです。）

令和5年度一部事務組合の決算状況

※万円以下は四捨五入

名称	歳入額	歳出額	町負担額	借入残高
坂戸地区衛生組合	3億2,970万円	2億9,436万円	3,034万円	1,500万円
埼玉西部環境保全組合	23億1,542万円	21億8,076万円	1億8,334万円	82億7,083万円
西入間広域消防組合	14億8,726万円	14億4,963万円	3億 988万円	6億2,086万円
毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合	収益的収入 15億7,451万円 資本的収入 9億2,217万円	収益的支出 15億2,648万円 資本的支出 10億1,320万円	1億4,681万円	42億8,298万円
広域静苑組合	2億4,937万円	2億2,510万円	981万円	12億3,753万円
合計			6億8,018万円	144億2,720万円

広域静苑組合

8月2日、定例会が開催されました。議案は、令和5年度歳入歳出決算で、認定されました。

り20%引き上げの予定です。



教育委員会委員に
関根 康弘氏
教育委員会委員の
任期満了に伴い、関
根 康弘氏（赤沼在住）
の選任に同意しまし
た。



公平委員会委員に
坂本 恵子氏
公平委員会委員の
任期満了に伴い、坂
本 恵子氏（竹本在住）
の再任に同意しまし
た。



「私たちは賛成・反対しました」

令和6年第3回定例会 議案

全員賛成の提出議案

町長提出	埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更 「被保険者証及び資格証明書」を「資格確認書等」に改める	議案第4号及び懲罰動議は議員提出。それ以外は町長提出	町道路線の廃止 第689号線（奥田）、第2372号線（赤沼）
	鳩山町営ニュータウン駐車場の指定管理者の指定 特定非営利活動法人はばたきを指定		工事請負契約の締結 （町道第1号線道路改良工事（第二工区その2）） 請負金額4900万円、受注業者は株式会社根岸土木工業
	令和5年度水道事業会計決算認定 事業総収益2億5334万円、事業総費用2億6316万円		議案第4号 懲罰特別委員会設置に関する決議案
	令和5年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分 未処分利益剰余金179万円を処分		公平委員会委員の選任 坂本恵子氏（竹本在住）の再任に同意
	令和5年度下水道事業会計決算認定 事業収益1億1197万円、事業費用8103万円		教育委員会委員の任命 関根康弘氏（赤沼在住）の任命に同意
	令和5年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分 未処分利益剰余金3094万円を処分		議案第5号 議会会議規則の一部を改正する規則の制定 タブレット導入にかかるもの
	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）の議定 歳入歳出予算にそれぞれ420万円を追加		議案第6号 国の責任で学校給食費無償化の実施を国に求める意見書案
	令和6年度介護保険特別会計補正予算（第2号）の議定 歳入歳出予算にそれぞれ8619万円を追加		森利夫議員の懲罰動議（森利夫議員を除く）

全員反対の議員提出議案

請願第1号 公的資金投入施設埼玉西部クリーンセンター（通称クリーンセンターはとやま）における （株）クリーン工場の指定業者としての適格性を問う請願
--

○は賛成 ●は反対 議長は議長

賛否の分かれた提出議案		関根	中山	日坂	小鷹	森	松浪	野田	石井	根岸	清水	石井	審議 結果
		清隆	明美	和久	房義	利夫	健一	小百合	計次	富一郎	秀幸	徹	
町長提出	令和5年度一般会計歳入歳出決算認定 歳入総額62億7769万円、歳出総額60億3886万円	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認 定
	令和5年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額17億1339万円、歳出総額16億6078万円	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認 定
	令和5年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額3億1838万円、歳出総額3億1693万円	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認 定
	令和5年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定 総額13億7526万円、歳出総額12億9180万円	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認 定
	令和6年度一般会計補正予算（第3号）の議定 歳入歳出総額にそれぞれ1億2502万円追加	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	議	原案可決

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

◇165号 審議結果表に間違いがありました。（国民健康保険特別会計補正予算 石井計次議員は「反対」でした。訂正させていただきます。）

町政を問う!

一般質問 9議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

関根清隆 議員

- 1 保育料完全無償化を求める
- 2 悪臭問題の解決を求める
- 3 空き家問題について

松浪健一郎 議員

- 1 デマンド交通のジョイント構想について
- 2 町長が考える子育て世帯の移住促進について
- 3 通園制度について
- 4 ふるさと納税の新しい取り組みについて
- 5 庁舎内にお悔やみ窓口の創設を提案する
- 6 文化会館の舞台管理者費用負担について

野田小百合 議員

- 1 不登校の児童生徒への対応・支援について
- 2 太陽光発電施設に関して
- 3 ニュータウンの環境整備について
- 4 秋から接種予定の新型コロナワクチンについて

中山明美 議員

- 1 町立鳩山幼稚園魅力アップ計画について
- 2 小中学校体育館に空調設備設置を
- 3 認知症に寄り添った地域社会の構築を

根岸富一郎 議員

- 1 農業振興について
- 2 デマンドタクシーについて
- 3 緊急避難所について

小鷹房義 議員

- 1 ナラ枯対策について
- 2 休耕農地について
- 3 農業後継者対策について
- 4 不登校対策

日坂和久 議員

- 1 より良いまちづくりのための各事業計画や構想等について、新町長の見解を伺う

石井計次 議員

- 1 豪雨対策について
- 2 選挙公報について
- 3 ふるさと納税について
- 4 農村公園について

清水 秀幸 議員

- 1 児童生徒の学力向上について
- 2 学校給食の無償化について
- 3 認知症徘徊者の早期発見対策について

関根
清隆 議員



悪臭問題の解決は町の重要な仕事。一緒に解決策を考えよう。

悪臭問題

畜産業振興と共に悪臭問題の解決を

事業者によれば、コスト面で難しい

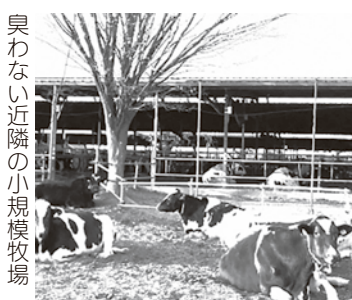
問 保育料完全無償化
第一子の0〜2歳児

答 保育料完全無償化は、町職員の仕事であり、提案・説得が仕事では。事業者として、現在の事業形態を変えたくないと言っている。

問 現在の畜舎周りの空き地なら、コストもかからず放牧はできるはず。定型業務だけでなく、このような問題解決こそ町職員の仕事であり、提案・説得が仕事では。

答 町も埼玉県川越家畜保健衛生所などの関係機関と連携し、事業者とより良い改善方法を検討している状況。放牧については、事業者によれば、コスト面で困難であるとうかがっている。

問 悪臭問題の解決
畜産業の振興も大事だが、人は息をして生きているのだから、悪臭の解決は最重要課題だ。この解決のため、私は近隣の牧場を視察してきた。そこは放牧もしてほとんど臭わなかった。これら事例を参考に事業者といっしょに対策を検討してもらいたい。



臭わない近隣の小規模牧場

問 空き家のうち未相続件数は何件か、また略式代執行はできないか。

答 空き家340件中189件、特定空き家は6件中4件が未相続となっている。略式代執行までは手順があり、すぐにできる物件はない。

問 空き家問題について
0歳〜2歳児の保育料を無償化のためには、概算で1千万円ほど予算が必要になる。町としては今後の国県、近隣自治体の動向を見ながら、検討していきたい。

ふるさと納税

返礼品にお米を

前向きに検討する

ふるさと納税を増やしたい...



松浪健一郎 議員

問 デマンド交通のジョイント構想について、他の市町とジョイントしてより便利で遠くに行くことは可能か。（入西まで延伸しているデマンドタクシーと、坂戸市が運営しているさかつつコンとのジョイント構想）

答 デマンド交通の制度は、どこにでも好きなように自由に行ける制度でない。ただ、町外運行の拡大を検討しないという事ではなく、制度も年々変化しているので、研究は続けていきたい。

問 町長が考える子育て世帯の移住促進についてどのような施策を考えているか。

答 移住促進には、就労の場の確保、公共交通の整備、生活環境の整備、住宅支援を含めた総合的な施策が必要。企業誘致、ふるさと納税を増やす取り組みを進める。教育の面では、ALT外国語指導助手を活用した英語教育やスポーツ、自然環境を活かした体験学習などを取り入れ、町独自の教



新米も出回り始めました

育を検討していきたい。

問 ふるさと納税について、鳩山町は他市町村とくらべて負け組。お金が出ていってしまっているが状況は。

答 令和5年度は、前年比約575万円の減少。

問 新しい商品ラインナップが必要。お米を入れてみては。

答 米が返礼品として、多くの購入者がいるのは把握している。検討したい。

問 文化会館の舞台管理者費用負担について、高額だが、なんとかならないか。

答 派遣される舞台管理者は、厚労省が認定する舞台機構整備技能士の国家資格者で、利用者に舞台管理者の派遣費用約4万円を負担してもらっている。

不登校

不登校など児童生徒に支援を

何を望み、何が必要か、研究する

すべての子どもに、鳩山町の温かさを届けたいな！



野田小百合 議員

問 「保護者の会」を呼びかけないか

答 県教育委員会の取り組み、県内の「親の会」等を紹介する。児童・生徒自身や保護者が、何を望み、何が必要か、研究を進めていく。

問 フリースクール等の月平均利用料は3万3千円。不登校等の子どもは給食費無償化の制度からこぼれる。新たな対応を考える必要はないか。

答 国・県の方角性の検討結果及び財政状況などを総合的に勘案する。

太陽光発電施設

問 今後、施設が投資の対象となり、問題が起きるのではないか。地位継承の説明会に関する条例改正が必要では。

答 説明会時の内容を、資源エネルギー庁が公表する資料により確認し、地区住民に不利益がないようにしていきたい。その上で、条例見直しが必要であれば対応する。

コロナワクチン接種

問 レプリコンワクチン（コストイベ筋注用）に



ニュータウン中央の旧噴水。水たまりができています。

ついて懸念は。

答 医師など複数の有識者から、安全性に対する懸念が表明されている。

問 メッセンジャーRNAの自己増幅やスパイクタンパクの産生がどこでストップするか分からない。このワクチンを承認したのは世界で日本だけ。懸念材料も伝える努力を。

答 そのように努めたい。

ニュータウンの環境整備

問 ニュータウン中央の旧噴水をどうするのか。

答 来年度、調査設計業務を実施したい。

問 ジャンボ公園下調整池の管理が必要では。

答 除草や池底の浚渫など、適切な管理に努める。

鳩山幼稚園

園の給食費無償化を

10月より実施



中山 明美 議員

たくさんのお友達が
ができるとういな

問 園児募集の取り組みは。

答 入園募集の時期を例年より1か月前倒しをして、10月から開始する。

広報はとやま9月号への掲載、本庁舎1階フロアのモニターによる園児募集動画の配信、各施設へのポスター掲示、チラシの配布、ホームページ・公式LINEによる周知等を予定している。

問 鳩山幼稚園の魅力は何か。

答 亀井小学校と共同で行う田植え体験、泉井交流体験エリアと連携した大豆栽培・スポーツ教室、絵本の読み聞かせを中心とした読書活動など、地域と広く関わりを持ち、町内の地域の方の協力を得て体験活動を進めている。

年長組6人、年中組3人、年少組1人の、少人数のきめ細やかな指導や、魅力アップ計画に盛り込まれた保育時間の延長、学校給食の導入にも取り組んでいる。



ピジョッコルーム（施設開放）
鳩山幼稚園ホームページより

通して、園児の主体性を育て、自分で考え判断し行動できる子を育てる教育が、鳩山幼稚園の特徴であり大きな魅力である。

問 魅力をどのように募集に反映させられるか。

答 魅力アップ計画に基づき、2歳児のプレ保育・ひよこ組と町内の未就園児親子への施設開放、ピジョッコルームを実施しており、園の様子を見学・体験していただくことで入園希望者の増加につなげていく。

問 鳩山幼稚園の給食費無償化を。

答 令和6年10月より、実施される。

農業振興

米の作付け拡大を

栽培面積の拡大は十分可能



根岸富一郎 議員

地域で水利調整ができれば・・・

問 気候危機の影響はどうか。

答 災害級の気象状況だ。本町の農業経営にも大きく影響している。

問 品種改良は進んでいるか。

答 県は高温障害を受けやすい「彩のかがやき」から新品種「えみほころ」への切り替えをすすめ、栽培技術の確立、種子の生産確保及び販売対策に取り組む意向だ。

問 米の作付け拡大を検討してはいかがか。

答 地域で水稻栽培に必要な水利調整ができれば、栽培面積を拡大することは十分可能だ。

問 営農型太陽光発電施設設置をすすめてはいかがか。

答 条例で、全地域を抑制区域としている。

地域の方が整備したいと意思表示されれば、相談に積極的に対応する。

デマンドタクシー

問 北坂戸に生協ができる。買物便を作れないか。

答 北坂戸駅付近に乗降所を設けている。まずは

そちらを利用していただきたい。

問 関越病院には行けないか。

答 どこにでも自由に行ける制度ではない。交通事業者の理解を得られる理由が必要。

問 鳩山高校廃止に伴い、路線バスが減便にならないか。

答 減便の可能性はあるが、動物公園や大学等もあり、廃止にはならない。

緊急避難所

問 プライバシー対策は。

答 簡易テント、パーティションなどを備蓄。ストレスが軽減できるような対策に取り組む。



きれいな田園風景を守りたい

環境問題

最近ナラ枯れが目立つが

カシノナガキクイムシの影響です

自然も
輪廻転生だね



小鷹 房義 議員

ナラ枯れ対策について

問 ナラ枯れの県内被害状況を伺う。

答 令和5年11月30日現在、43の市町でカシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害が確認されている。

問 県内での被害本数は何本ぐらいか伺う。

答 正確には把握されていないが、県内約2600本が被害にあっていると考えられる。現在は、栃木・群馬・埼玉・東京・大阪・和歌山・徳島の都府県にわたっている。

休耕農地について
問 町内休耕農地の発生状況を伺う。

答 畑が37アール、水田が47アールだ。

問 最近なぜ休耕農地が増えつつあるのか伺う。

答 本町には約530ヘクタールの農地があり、現在農地の約3%、18ヘクタールが遊休農地となっている。第一の要因は、農業経営者の高齢化である。また、相続等による町外地主の増加や、鳥獣被害の増加による営

農意欲の減退などが要因と考えられる。

問 休耕農地の解消策は、どのようなことが考えられるのか伺う。

答 農地を貸す意向がある農家の情報などを基に、新規就農希望者や、経営規模拡大を志向する方に繋ぐ取り組みを進めた。

令和5年度は、このような取り組みにより、新たに84アールの農地を担い手等に集積した。

問 現在、町の就農戸数は何戸減ってきたのか伺う。

答 10年間で55件、23.8%の経営体が減少している状況である。



ナラ枯れ被害が確認された森林

交通政策

最先端システムで運行範囲拡大が

運行範囲拡大にはつながらない

デマンド運行範囲の拡大は、予約システム等の問題ではない



日坂 和久 議員

交通政策

問 最先端の公共交通システムとはどのようなものか。

答 複数の交通手段を組み合わせ、検索・予約・決済などを一括で行えるシステムだ。

問 最先端の公共交通システムを導入すると、デマンドタクシーで町民の皆さんを移送できる範囲が広がるのか。

答 移送範囲が広がるのではなく、利用にあたっての利便性が向上すると考える。

問 「交通の不便さ」問題の解消は待ったなしだ。デマンド交通システムの再検討も大切だが、現在町内にある交通資源をすべて活用し、移送範囲を拡大することに視点を置いてはいいかがか。

答 指摘の通り、現存の交通資源を充実・連携させていく。

総合計画

問 企業誘致では、仮宿地区の進出予定企業が撤退を決めた。一方で、他の法令に基づき大橋地区

を優先的に推進している。

また、新たに空き家を活用した小規模企業誘致案も浮上している。方向性はどうかしているのか。

問 同時並行でいく。

答 入西赤沼線の延伸構想が未だ残っているが、

問 必要性は感じるが、とても事業化はできない。

答 農村公園と活性化施設の活用目的に、開設当初と差異はないか。

問 開設当初と異なる。

答 開設当初と異なる。窪跡群保存活用計画では、農村公園のあり方自体を検討するのか。



懸案・課題と幸福度がいっぱいの鳩山町

豪雨対策

リアルタイム画像カメラの設置を

予算を含め設置を進めていく

石井 計次 議員

災害は忘れぬうちに
も降りかかる

問 避難所開設の判断基準を伺う。

答 近年、頻発化している豪雨災害、短時間で局地的な大雨をもたらす「ゲリラ豪雨」への対策は、台風のように事前に判断できず、避難情報の発令を含め、避難所の開設判断が難しい状況にある。

豪雨時には、警報の発令など気象情報を基にリスクが高まった場合、住民の安全を最優先に避難所の開設に努めている。

問 8月19日、避難所開設の対応状況を伺う。

答 18時22分「警戒レベル3」の大雨警報の発表を受け、災害対策本部を設置、災害救助・救護班の職員を招集し、今宿コミュニティセンター・地域包括ケアセンターを避難所として開設した。

監視カメラの設置

問 鳩川・越辺川の合流点の河川改修工事の完成年度が見通せない状況下、鳩川・重郎橋付近に、夜間においてもリアルタイム画像（水位状況）を庁舎内で確認が可能な監視

カメラの設置を要望する。

答 「ゲリラ豪雨」の場合は、夕方から夜間に、大雨となることも多い。リアルタイムで河川の状況を正確に確認できる高感度カメラは、住民の安全を守る有効かつ、重要な手段と認識している。

今回質問の「リアルタイム画像を庁舎内で確認できるカメラ設置」に向けて検討を進めていく。



県が設置した監視カメラ

学力の向上

学力向上の取り組みはどのように

自ら考え、判断する力を育成する

清水 秀幸 議員

読解力の向上には
新聞を読むことが大切

問 令和6年度に実施された「全国学力・学習状況調査（学力テスト）」の結果から見た特徴は、

答 鳩山町の令和6年度の調査結果の特徴は、上位層の児童生徒の割合と下位層の割合が比較的多く、学力の二極化が顕著になり学力差も広がっている。学習意欲と学力の定着が図られているかが二極化の大きな要因だ。

問 結果を受け、取り組みの成果と課題は何か。

答 主体的に授業に参加する意識は養われたが、問題を解くことに慣れていない生徒がいるという課題が明らかになった。

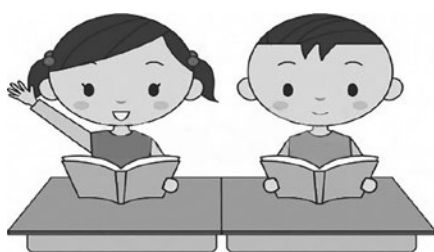
問 新聞を読む頻度が高い子ほど正答率が高いとの調査結果が出ており、文科省の整備計画の小学校への新聞配備を実施して欲しいが再検討を。

答 検討していきたい。

問 学校給食費の無償化

問 今年度の給食費無償化に要する総予算額はいくらになるのか。

答 賄材料費の学校給食食材費として、2915



ハイ！先生。活発な授業。

万円を今年度予算措置。
問 今後物価高騰により食材費高騰も見込まれ、さらに給食費予算額増加の可能性もあり、自主財源以外に財政調整基金の取り崩す可能性はあるのか。

答 物価高の影響により財源不足が生じれば、その可能性もあるものと認識している。

問 給食費無償化への支援を国・県に対し求めるべきと考えるがいかがか。町独自でも、国に対し無償化の働きを進めることを期待する。

答 県に「町村共通の要望事項」に要望したが、今後、継続して進めたい。



ご意見・ご感想ありがとうございました！



傍聴アンケートより

■議会・議員について

- 議員はもっと勉強してほしい。
- 各種報告の読み間違いが多く、緊張感が足りない。滑舌が悪く聞き取れない。
- 議会はチェック機能を果たしていない。
- 出張（視察研修）は、たいした報告ができないなら税金の無駄遣いなのでやめるべき。
- 議員は3期までとし、4期までではできない制度、また、議員の定年制を設けるべき。
- 若者の意見を考えていない議員がいる。
- 議会中に居眠りしている議員がいる。
- 質問の繰り返し、重複があり、質問を精選すべき。

■町行政について

- デマンドタクシーを予約したが2時間半も待たされ疲れた。改善を求める。
- 借金が多い体質を改善し、真に町民のための政策を実行してほしい。
- 新町長によるビジョンへの道筋を図式化してほしい。
- 行政サービスが低下している。中途採用や既卒者を採用し、町を変えるべき。
- 町内循環バスの復活を望む。
- 公募委員は再任が多いが、人数制限せず、やりたい人を何人でも参加させてほしい。
- 人口減少を町はどう考えているのか。若者の流出について考えてほしい。

- 子ども基本法を踏まえ、どのように学校制度改革をすすめていくのか？
- 不登校の現状と対応は判ったが、成果について報告してほしい。
- 不登校児童生徒への支援等についての法律「教育機会確保法」をしっかり理解してもらいたい。

クイズアンケートより

- 若い町長誕生と話題になり、鳩山町がどう変わっていくのかとてもワクワクしています。若い町長さんに期待します。町が活気づき、本当に幸せいっぱい（誰もが）になってほしいものです。
- 議会だよりの議員（編集委員）の方々は日々努力されている様子を知り、ご苦労様です。高齢者の町、協力することがあれば微力ながら参加します。
- 「ちよっくま」の存在意味が分かりません。
- 今月に、また大雨が降り、國分コンクリートの前の道路が低く、水が溜まりやすいので、砂袋以外の対策はありませんか？
- 高野倉ふれあい自然公園内ベンチ3箇所の点検をお願いします（危険なため）。

多くのご意見をいただきましたが、紙面の制約上、同じ意見はまとめ、長文は簡略化させていただきました。いただいたご意見は議会、町行政の担当課にお伝えいたしました。

●正解者の中から抽選で、お二人に町の特産品を差し上げます。
(応募方法)
はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号」を記入してください。
(あて先)
〒350-0892 鳩山町大戸184-16 議会事務局クイズ係 (締切) 11月29日(金)
★前号の答え
①イ ②ハ
165号の当選者お二人
おめでとうございませ
う
○高木智子様
○早田早百合様

問題1 まちづくりカフェの日程は？
11月11日
11月16日
11月24日
問題2 表紙の場所はどこでしょう？
①文化会館
②泉井交流体験エリア
③梅沢運動場
問題3 議会へのご意見・ご感想をお聞かせください。

議会クイズ



初日には満員となった 傍聴席

今回の傍聴者数

総人数：74人

9月2日(月)	9月3日(火)	9月4日(水)	9月5日(木)	9月10日(火)	9月11日(水)
31人	16人	17人	7人	0人	3人

過去の傍聴者数 集計

令和6年度(暫定)	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
139人	100人	70人	73人	60人

視察研修報告

総務産業委員会

令和6年8月5日、所管事務の視察研修を実施しました。

調査事項

長野県小諸市を訪れ、空き家問題と移住推進、および防災対策について調査しました。

(1) 空き家問題と移住推進

小諸市では、最近急に移住者が増えているので、そこに注目し、成功事例を伺いに訪問しました。

移住推進に関する県と市の補助政策も手厚いものでしたが、移住者増加の第一の理由として、移住者が個別にしっかりと移住目的を持っていて、例えば、リモートワークしながら自然豊かな環境で生活したい、事業としてお店を出したい、家庭菜園をやりたい、あるいは、この地で新しい仕事にチャレンジしたい等の動機で移住してきているとのことでした。

きめ細かいサポート体制が大切 長野県小諸市

第二の理由として、それ

らの移住目的を持つ移住希望者に対して、市が個別に相談を受けながらきめ細かいサポートを提供していることで、移住をより現実的なものとしていけると考えられました。

これらの視察を基に、鳩山町の場合を考えてみると、首都圏に近い里山として、子育てがしやすく安全なことなど鳩山町の優位性を考慮しながら、移住者の移住目的に合致する移住モデルをつくって、きめ細かいサポート体制の構築が必要なのだということが分かりました。

(2) 防災対策について

小諸市防災と暮らしのガイドブック、A4サイズで136ページが全戸に配布されていて、生活関連情報に防災対策情報18ページも盛り込まれていました。

既に、鳩山町では便利帳を全戸に配布していますが、今後はこれら事例を参考に防災対策情報も充実させ、備蓄品や各戸別の対策を含めた内容を充実したいと考えました。(関根委員長)



小諸市の防災と暮らしのガイドブック



小諸市のパンフレット



《総務産業委員会》

小諸市では今後、人口増加の可能性が出てきたそうです。鳩山町と同じ企業誘致、移住促進、子育て支援等の施策と、新たな取り組みとして、民間企業との人・力・ノウハウ等の連携。直近の2年間で約500人の定住者が増えたそうです。(森)

小諸市では、これまで、移住・定住促進施策・企業誘致・空き家バンク・子育て・福祉施策・広報戦略など、様々な施策推進の努力の成果が数値からも理解出来ました。

新たな取り組みとして、民間企業との連携によりノウハウの構築。現在、郊外での新規出店や企業進出が続き、定住者の増加により持続可能な小諸市を感じました。(石井計)

小諸市の転入増の要因は、移住促進のその前に、空き店舗をなくし、賑わいのあるまちづくりを重視したこと。市内に行きたくなる店が増えれば、来訪者が増え活気が出ます。そして、住みたいまちづくりに繋げる。また、商店と行政の協力体制も参考になりました。(日坂)

常任委員会レポート

福祉文教委員会

令和6年8月6日、所管事務の視察研修を実施しました。

調査事項

長野県塩尻市を訪れ、平出（ひらいで）遺跡について調査しました。

縄文時代中期（5300年前）から平安時代（1000年前）の集落跡であり、以後、現代までも長期にわたり居住地であり続けた希有な場所として、1952年3月に15ヘクタールが国史跡に指定されました。

平成13年に平出遺跡整備基本計画を策定し、平成24年3月、平出遺跡公園が竣工しました。総事業費15億円ということでした。

平出遺跡公園ガイダンス棟は、史跡平出遺跡指定地公有化整備事業として、平成18年度工事が行われ、整備総事業費は1億109万円で、事業費内訳は、国が

ガイダンス棟建設が参考に 長野県塩尻市

4600万円（補助対象経費の50%）、県が460万円（補助対象経費の5%）、市が6031万円。

国宝重要文化財等保存整備費補助金を利用したということです。

ランニングコストは年間約1000万円。ボランティア団体の協力も大きいということです。

鳩山町でも、令和5年、南比企窯跡が国史跡に指定されたため、ガイダンス棟建設に関しては特に参考になりました。

きめ細かく説明していただき、委員の質問にも丁寧に答えてくださいました。

平出遺跡公園を、歴史の中で集落の構造や人々の生活、どう移り変わってきたのか。時の流れを感じながら、見学させていただきました。大変有意義な研修になりました。

（中山委員長）



ガイダンス棟



復元住居（古墳時代）



体験教室

《福祉文教委員会》

広い敷地内は市民の公園として活用され、施設の素晴らしさと共に、皆さんに親しまれている憩いの場でした。市民の支援組織がいくつか組織され、清掃や生垣の剪定、イベント支援などをされています。市民との連携が重要だと思いました。

（野田）

南比企窯跡群の国指定が決まり、どのように活用して、この遺跡を町民の宝とするか、研修先として長野県の平出遺跡を選びました。文化庁との話し合いでさまざまな意見が交わされ、予算もクリアし、日本三大遺跡として他に恥じない立派な施設が整備されました。鳩山町にも後世に残る施設を作りたいものです。

（松浪）

歴史を感じる数々の住居。平出遺跡から現地に復元された古墳時代約1300年前の住居は、円錐形で4本柱。古代の人々の暮らしを感じることができました。ガイダンス棟では、火起こしや土器作りなど体験学習も行われ、多くの人々が賑わうそうです。

（小鷹）

平出遺跡の視察を終えて、かつて鳩山の地に住み、そして生活の営みをした、古の人々を知る上での町にとって重要な歴史的遺産である国史跡「南比企窯跡」であることを再認識し、改めてその保存・活用していく活動に取り組みでいきたい。

（清水）

11月16日(土)

9:30(受付)

10:00~12:00



しながら
グループで
話し合おう

“幸せな町:鳩山”を一緒に考えましょう

町民と議員の まちづくりカフェ



参加者 募集中

場所:泉井交流体験エリア

定員:40人(要申込 定員オーバーの場合には抽選)

申込:11月8日までに議会事務局(下記TEL又はメール)へ
申し込み(住所、氏名、電話番号)ください。

落選の場合は電話又はメールでご連絡いたします。

TEL:049-296-1213 メール:h250@town.hatoyama.lg.jp



メールQRコード

鳩山町議会では町民の皆様の声を伺い、町に対して政策提言や要望を行っています。
まちづくりカフェは、ワクワクがいっぱいつまった新しい形の話し合いです。さまざまな町の課題を皆様と一緒に気軽にお話ししながら、幸せのまちづくり、鳩山の未来を考えていきましょう。
テーマは①子育て ②高齢者 ③農業・産業振興 ④安心安全のまち ⑤助け合い社会 ⑥空き家対策・移住推進 ⑦自然・生活環境など。皆様のご意見をお聞かせください。ご参加をお待ちしております。



委員長
委員
委員
委員
委員
委員

野田小百合
根岸富一郎
森坂利夫
日根和久
関根清幸
清水秀幸

第166号編集委員



今回、編集後記はお休みです。

(傍聴アンケート、議会クイズはP13)

次回定例会は11月28日から (予定)

■請願、陳情は11月19日17時までに提出してください。



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

令和6年11月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)